

地震発生時の対応

	震度4以下	震度5弱	震度5強以上
登校前	保護者が、安全を確認。 その後、登校	自宅で待機し、連絡指示を待つ。 <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffff00; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">緊急メール、電話連絡等</div>	
登校途中	安全な場所へ避難する。(通学路途中の地区避難場所)		
	ものが、落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所を選んで		
	揺れが収まったら……		
	自力で登校する。	可能なら登校する。	・自宅で待つ ・自宅が近い時は、自宅へ戻る。
	学校が近い時は、登校する。その後、引き渡し		
先生方が、通学路の巡回や救護活動・安否確認をします。			
津波注意報・津波警報が発令されたら……			
① 近くの高台へ避難 ② 高台の避難場所へ ③ 近くの大人に助けを求める			
在校中	① 机下に避難する。(頭を守る, ダンゴムシのポーズ) ② 防災ずきんをかぶって, 校庭に避難する。		
	異状がない時は……		
	授業再開→通常どおり下校	授業打ち切り →学校で待機 →引き渡し	
	※ 津波注意報が発令されたら…… ・校舎内に留め置く。 ・校舎に異常がある時は、『校庭』に留め置く。 →その後、緊急メール等で家庭連絡し、引き渡しを実施。 ※ 津波警報が発令されたら、小学生は中学校へ避難します。 ※ 大津波警報が発令されたら、『アーバン』に避難します。		
	安全な場所へ避難する。(通学路途中の地区避難場所など)		
下校途中	ものが、落ちてこない・倒れてこない・移動してこない場所を選んで……		
	揺れが収まったら……		
	自力で帰宅する。	家が近いなら、自力で帰宅する。 学校が近いなら、学校へ戻る。 →その後、緊急メール等で家庭連絡し、引き渡しを実施。	
	先生方が、通学路の巡回や救護活動・安否確認をします。		
	津波注意報・津波警報が発令されたら……		
① 近くの高台へ避難 ② 高台の避難場所へ ③ 近くの大人に助けを求める			

台風・大雨・洪水・暴風(竜巻)・大雪などの時の対応

登校前	○ 普段どおりの登校ができない時は、学校から『緊急メール配信』するので、その内容に沿って対応する。
登校途中	○ 学校が近い時は、安全にそのまま登校する。 ○ 自宅が近い時は、安全に自宅へ戻る。 …… 先生方が、通学路の巡回や救護活動をします。
在校時	○ 収まるまで、学校で待機する。 先生方で通学路の安全を確かめ、状況に応じた下校(通常下校・集団下校・引き渡し)を判断します。 ○ 引き渡しを行う場合は、緊急メールや電話連絡等により、保護者に知らせます。
下校途中	○ 自宅が近い時は、安全にそのまま下校する。 ○ 学校が近い時は、安全に学校へ戻る。